

管内の百名山 「平ヶ岳」



池ノ岳から平ヶ岳山頂を望む



山頂と池ノ岳の間の湿原と燧ヶ岳

中越森林管理署は、平成元年に、この自然豊かな平ヶ岳周辺の国有林を、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存や学術研究などを目的として、「利根川源流部・燧ヶ岳周辺森林生態系保護地域」に指定（新潟県8,432畝）し、貴重な動植物の保護を始めとした自然豊かな森林の保全に取り組んでいます。

是非、雄大な湿原をもつ、風光明媚な平ヶ岳登山に挑戦してみたいかでしょうか。きっとご満足いただける山です。

（中越森林管理署広報広聴連絡官）

新潟県魚沼市にある「銀山平」一帯は、江戸時代に発見された銀鉱山で大いに賑わった地で、わが国屈指の水力発電ダム湖である奥只見湖のほとりにあり、現在はキャンプ場やペンションが釣客や観光客を迎えます。

この銀山平から南方に直線で約15kmの山深いところに位置する「平ヶ岳」（標高2,141m）は、新潟県と群馬県の県境にあり、山頂が平らな独特の山容を呈しています。池塘の広がる草原とお花畑はまさに雲上の楽園です。

登山口は、只見川沿いの鷹ノ巣集落にあります。アプローチが長く、登りで約6時間を要しますが、頂上手前の池ノ岳には姫ノ池など無数の池塘が点在し、その光景は圧巻です。ここから見る平ヶ岳は雄大で素晴らしく、苦労して来て良かったと思える瞬間です。

池ノ岳からは木道歩きとなり、程なく着く頂上は一面広大な草・湿原となっています。頂上からの眺めも素晴らしく燧ヶ岳、会津駒ヶ岳、日光白根山などの山々が見られ、天候がよければ北アルプスや富士山も眺められるといわれています。

また、頂上から30分程のところには玉子石とよばれている大きな岩の上に丸い岩が乗ったような形の奇岩があります。



池ノ岳から玉子石へ向かう